

# PL-HD220

## 取扱説明書

PL-HD220 (HDD ユニット) は(株)デジタル製パネルコンピュータ (以下 PL と称します) 用のハードディスクユニットです。2.5 型 20G バイトハードディスクを搭載しています。

対応機種 : PL-5900/PL-5910/PL-X900/PL-X920 シリーズ

下記のほか、本書に記載の商品名は、各社の商標・登録商標です。

Pro-face : (株)デジタル

MS-DOS, Windows : 米国 Microsoft 社

### 安全に関する使用上の注意



- PL への取り付け時は感電の危険性がありますので、PL に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- PL-HD220 は改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- PL-HD220 を取り付ける際には、本書の「3.PL-HD220 の着脱」をよく読んで、正しく取り付けてください。

### 故障しないために

- PL-HD220 は精密機器ですので、衝撃を与えないでください。特に開梱後は倒したり、ぶついたりしないでください。また、操作盤等に、PL-HD220 を搭載した PL を取り付けた状態での輸送は絶対におやめください。
- PL-HD220 に水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- 修理や改造を行わないでください。

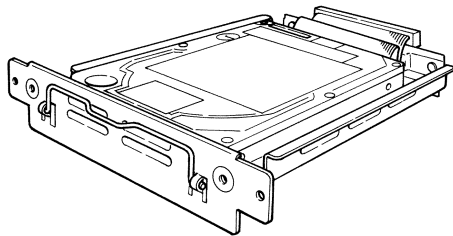
- PL-HD220 を組み込んだシステムの通電中の持ち運びは絶対におやめください。
- 腐食性ガスの発生する環境では使用しないでください。ハードディスク本体が破損します。
- ファイル破損を防ぐため、必ず正しい手順で OS を終了してからコンピュータの電源を切るようにしてください。
- ハードディスクの寿命を延ばすため、BIOS の [POWER MANAGEMENT SETUP]-[HDD Power Down] で非操作時にハードディスクの電源が切れるように設定してください。"5Min" を推奨します。(出荷時の設定は "5Min" です。)

Windows®2000 をご使用の場合は、Windows の [コントロールパネル]-[電源オプション]-[電源設定] で非操作時にハードディスクの電源が切れるように設定することができます。"5 分後" を推奨します。

## 梱包内容

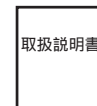
梱包箱には、以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

PL-HD220 本体



取扱説明書 1 枚 (本書)

PL-HD220 取扱説明書



品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

# 1 ハードウェア仕様

## 性能仕様

総記憶容量	20Gバイト
平均シーク時間	12msec (TYP)
消費電力	起動時 4.5W (TYP) R/W時 1.6/1.6W (TYP) 待機時 0.2W (TYP)
インターフェイス	ATA
寿命	5年間または20000時間(通電時間) のいずれか早い到達期限まで

- 重要**
- ・ HDD ユニットには、寿命があります。万一のHDD ユニットの故障も考え、定期的なデータのバックアップや交換用HDD ユニットの用意をお勧めします。
  - ・ HDD ユニットの寿命は使用条件や環境により前後しますが、目安として周囲温度 20℃、通電時間(モータ ON 時間)が 333 時間 / 月(アクセス時間は 20% 以下)で 20,000 時間(通電時間)または 5 年間のいずれか早い到達期限までです。

## 環境仕様

使用周囲温度	5 ~ 50
保存周囲温度	-10 ~ +60
周囲湿度	10 ~ 85%RH (結露のないこと、湿球温度 29℃ 以下)
耐ノイズ性 (ノイズシミュレータによる)	ノイズ電圧：1500Vp-p パルス幅：50ns、500ns、1μs
耐静電気放電	6kV
耐振動性	動作時 4.9m/s <sup>2</sup> (10 ~ 25Hz)
耐衝撃性	輸送時 3920m/s <sup>2</sup> (1ms、正弦半波)

- 重要**
- ・ 環境仕様は PL に組み込んだ場合の仕様です。
  - ・ ハードディスクは寿命部品です。性能仕様の寿命データをご配慮の上、保守、メンテナンスを計画的に実施していただきますようお願いいたします。
  - ・ ハードディスクを高温・高湿度の環境で使用すると、寿命を縮める原因となります。湿球温度 29℃ 以下での使用を推奨します。この条件は、例えば気温 35℃ で湿度 64%RH、40℃ で 44%RH 程度に相当します。

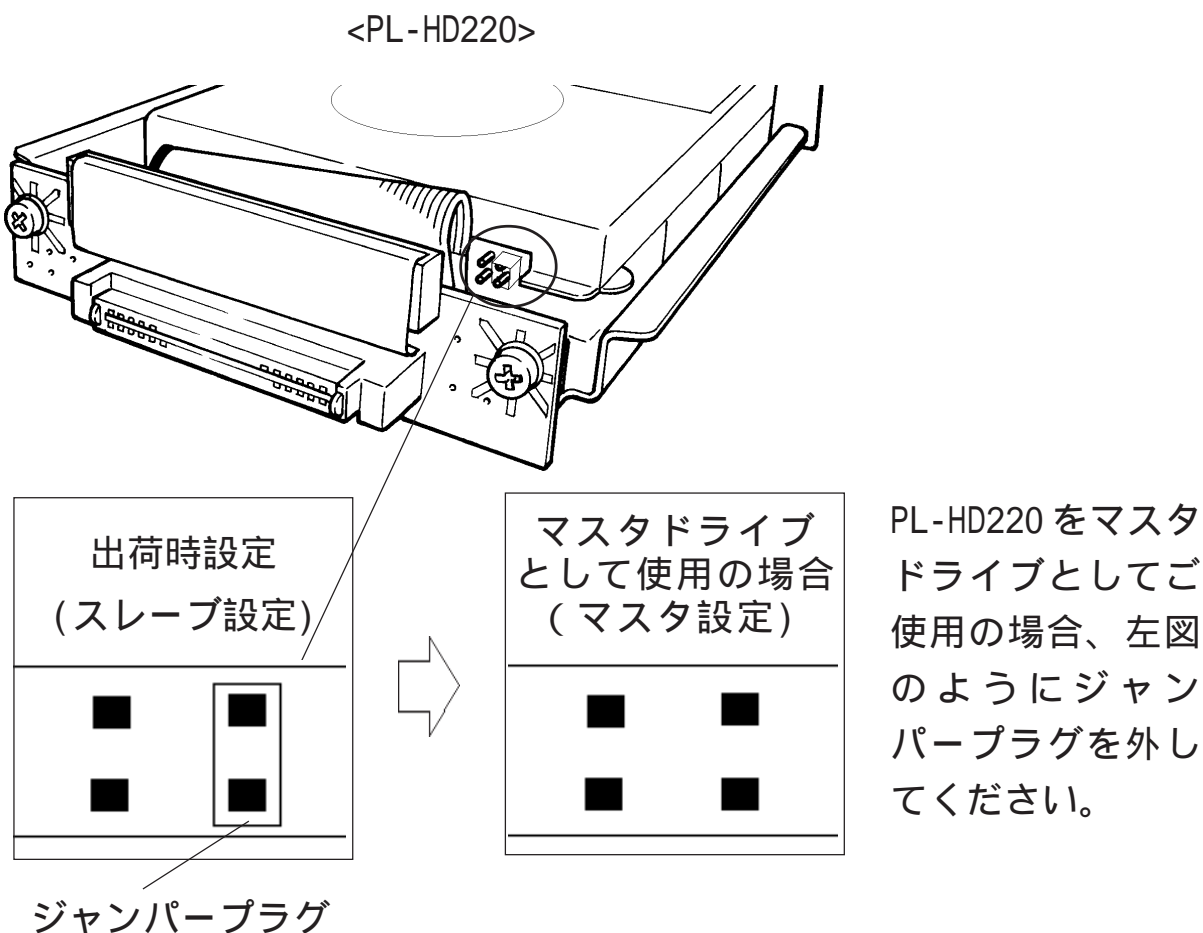
- 重要** ・ ハードディスクの寿命を延ばすため、BIOSの[POWER MANAGEMENT SETUP]-[HDD Power Down]で非操作時にハードディスクの電源が切れるように設定してください。"5Min"を推奨します。(出荷時の設定は"5Min"です。)

Windows®2000をご使用の場合は、Windowsの[コントロールパネル]-[電源オプション]-[電源設定]で非操作時にハードディスクの電源が切れるように設定することができます。"5分後"を推奨します。

## 2 ハードディスクユニットの設定

PL-HD220は出荷時にスレーブ(2台目のハードディスク)として設定されています。PL-HD220をマスタ(1台目のハードディスク)としてご使用の場合は、必ず以下の設定を行ってください。

- 重要** ・ PLに組み込まれて出荷されたハードディスク、およびフラッシュファイルディスクは、出荷時設定をマスタにしています。本ユニット(PL-HD220)とを併用してご使用の際には本ユニットをスレーブとして設定してください。
- ・ 以下のジャンパープラグの設定以外では使用しないでください。破損の原因となります。



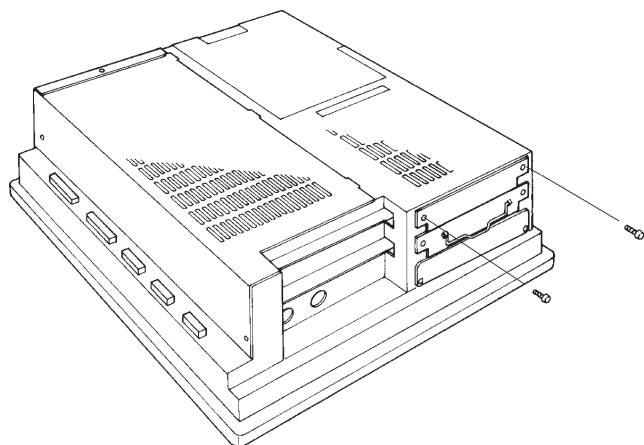
### 3 PL-HD220 の着脱

以下の方法で PL-HD220 を PL へ取り付けてください。なお、説明で使われている絵は、PL-X900 シリーズですが、手順は PL-5900 シリーズ、PL-5910 シリーズおよび PL-X920 シリーズも同様です。

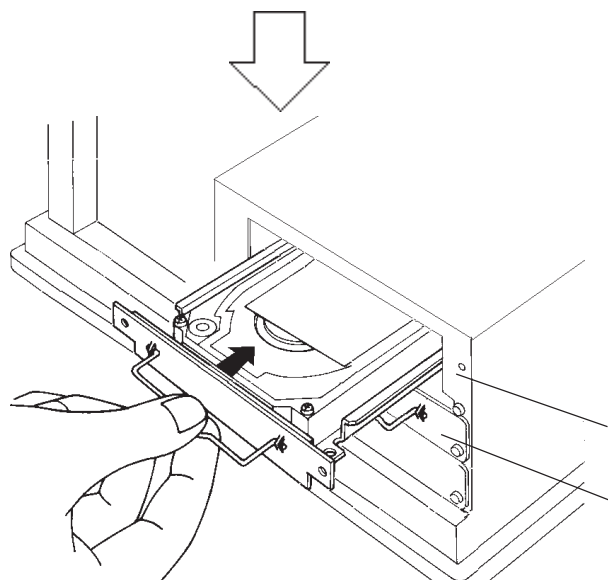
#### 警告

- ・ 感電の恐れがありますので、必ず PL の電源を切ってから作業を行ってください。

- 重要** ・ PL-HD220 は衝撃に弱い精密機器ですので、取り付け・取り外しの際は衝撃を与えないよう十分ご注意ください。



「拡張スロット1」のネジ(2カ所)を外し、ブランクパネルを取り外します。



PL-HD220 の取手を持ち、ガイドレールに沿うように PL に挿入し、コネクタが完全に接続されるよう差し込みます。

拡張スロット1

拡張スロット0

ネジ(2カ所)で固定します。



- ・ 「拡張スロット0」への取り付けも、同様の手順で行います。

## 4 ハードウェアセットアップ

- 重要** ・ 通常は、出荷時設定(初期設定)で使用してください。  
・ BIOS画面はバージョンアップにより変更になる場合があります。



- ・ 以下の全説明画面は、出荷時設定(初期設定)画面です。

### PL-X900 シリーズの場合

PL にキーボードを接続します。

PL の電源を ON します。

画面左下 "Press <DEL> to Enter SETUP" のメッセージが表示されたら、[DEL]キーを押し続けます。

セットアップユーティリティが起動します。メニューより "STANDARD COMS SETUP" 画面を選択してください。以下の画面が表示されます。

ROM PCI/ISA BIOS(2A5LEU1C) STANDARD CMOS SETUP AWARD SOFTWARE, INC.						
Date (mm:dd:yy): Wed, Jul 2 1998						
Time (hh:mm:ss): 14 : 50 : 3						
	CYLS.	HEADS	PRECOMP	LANDZONE	SECTORS	MODE
Drive C:Auto( 0Mb)	0	0	0	0	0	AUTO
Drive D:Auto( 0Mb)	0	0	0	0	0	AUTO
Drive A:1.44M,3.5 in.				Base Memory : 640K		
Video : EGA/VGA				Extended Memory:31744K		
VGA_Text Mode:Normal				Other Memory : 384K		
Halt On : All, But Keyboard				Total Memory :32768K		
ESC : Quit		: Select Item		PU/PD/+/-:		Modify
F1 : Help		(Shift)F2 : Change Color				

#### キー操作一覧

セットアップで使用するキーの一覧です。

#### ヘルプ表示エリア

カーソルを合わせた項目の詳細が表示されます。

#### システム設定エリア

各メニューで設定するシステム項目が表示されます。

Drive C/Drive D 共に [ Auto ] が選択されているか確認してください。[ Auto ] が選択されていない場合は [ Auto ] を選択してください。[ Auto ] が選択されていると起動時にハードディスクのパラメータを読み取って自動的に設定されます。出荷時の設定は [ Auto ] です。通常、出荷時の設定でご使用ください。  
 [ESC]キーを押して[SAVE&EXIT SETUP]を選択し、保存終了してください。

## PL-5900/PL-5910/PL-X920 シリーズの場合

手順の中で使用されている BIOS 画面は PL-5900 シリーズのものです  
 が、セットアップ手順は PL-5910/PL-X920 シリーズでも同様です。

PL にキーボードを接続します。

PL の電源を ON します。

初期画面が表示されたら、[F2] または [DEL] キーを押して BIOS の Setup 画面に入ります。

Setup 画面の「Standard COMS Setup」画面にて [IDE Primary Master ]、または [IDE Primary Slave] を選択してください。以下の画面が表示されます。

CMOS Setup Utility - Copyright (C) 1984-2000 Award Software		Item Help
IDE Primary Master		
IDE HDD Auto-Detection	Press Enter	
IDE Primary Master	Auto	Menu Level ▶▶
Access Mode	Auto	To auto-detect the HDD's size, head...on this channel
Capacity	0 MB	
Cylinder	0	
Head	0	
Precomp	0	
Landing Zone	0	
Sector	0	
:Move Enter:Select +/-/PU/PD:Value F10:Save ESC:Exit F1:General Help F5:Previous Values F6:Fail-Safe Defaults F7:Optimized Defaults		

IDE Primary Master/IDE Primary Slave 共に [Auto] が選択されているか確認してください。[Auto] が選択されていない場合は [Auto] を選択してください。[Auto] が選択されていると起動時にディスクのパラメータを読み取って自動的に設定されます。出荷時の設定は [Auto] です。通常、出荷時の設定でご使用ください。  
(ハードディスクと併用の場合。)  
[ESC]キーを押して[Save & Exit Setup]を選択し、保存終了してください。

## 5 ソフトウェアセットアップ

ハードウェアセットアップの後、実際にハードディスクにデータや、アプリケーションを記録する為には、使用するオペレーティングシステム (MS-DOS® や Windows® 等) でパーティション (記録区画) の作成とフォーマット (初期化) が必要です。ご使用になるオペレーティングシステムの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

### お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害およびその他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### 株式会社 デジタル

〒559-0031

大阪市住之江区南港東8-2-52

TEL : (06) 6613-1101 (代)

FAX : (06) 6613-5888

URL : <http://www.proface.co.jp/>

PFX121830A .PL-HD220-MM02 2010.4 JM/A

© Copyright 2000 Digital Electronics Corporation. All rights reserved.